

## 第4回「関西スポーツ科学・ヘルスケア総合センター（仮称）」関係者連絡協議会

平成 29 年 4 月 19 日（水曜日）13：00～14：20

大阪大学銀杏会館 3 階大会議室

### 議題 1 鉄道延伸とまちづくりの取り組み状況について

○以下の説明が行われた。

- ・平成 28 年 4 月、大阪大学と箕面市が「大阪大学箕面キャンパス移転に係る合意書」を締結した。
- ・平成 28 年 9 月、箕面船場駅前土地区画整理組合が設立され、同年 11 月から除却・造成工事が開始された。
- ・平成 29 年 2 月、土地区画整理事業地内の土地について、民間地権者 4 名が住友商事・竹中工務店と協定書を締結した。

### 議題 2 大阪大学の取り組みについて

○大阪大学が、ヘルスケアに関する構想と地域未来投資促進事業補助金の活用について説明した。

### 議題 3 今後の取り組みについて

○スケジュールについて

- ・今後はデベロッパーが中心となって、阪大及び企業と話を進めていく方針であり、今年の夏頃までに具体的な用途や経済条件を確認して、平成 30 年度には設計を、31・32 年度には工事を進めていく。
- ・なお、地権者は、ヘルスケア総合センターを収益施設として計画する前提である。

○大阪大学・船場団地組合・箕面市の役割について、以下のように確認した。

- ・大阪大学：大学内の関連する部局等と連携し、センターの設立構想及び運営等の具体化を検討する。
- ・大阪船場繊維卸商団地協同組合：組合員と連携し、センターの建設、必要なスペースの確保及び家賃の低廉化等、センターの設立・運営の支援策を検討する。
- ・箕面市：関係機関、関係団体等と連携し、国の交付金の確保等、センターの設立・運営の支援策とともに、センターを活用したスポーツと健康のまちづくりに資する各種施策を検討する。

※「国立大学法人大阪大学院医学系研究科、大阪船場繊維卸商団地組合及び箕面市との間における関西スポーツ科学・ヘルスケア総合センター（仮称）設立に関する覚書」に基づく

以上